

燕市のインターンシップ受入推進事業

# つばめ産学協創スクエア インターンシッププログラム

取り組み紹介



# 1.新潟県燕市について

- 人口約77,000人
- 新潟県中央に位置
- 日本有数のものづくりの産地
- 金属洋食器は国内生産約90%のシェア



## 2. 燕市のインターンシップの背景と方策

### 背景

#### 地域全体の人材不足問題

- ・ 中小企業における人材獲得難
- ・ 各企業の人材獲得するかに偏り

大学生向けのインターンシップにフォーカス

### 課題

#### 受け入れ体制の不足

- ・ 地域内企業が「インターンシップをほとんど知らない」
- ・ 他地域から学生を呼ぶための拠点が必要

産学官が連携しインターンシップ受け入れ体制構築

### 方策

2017年度から  
つばめ産学協創スクエア事業を開始

### 3. つばめ産学協創スクエア事業の概要

#### 産学官が連携した受け入れ体制を整備

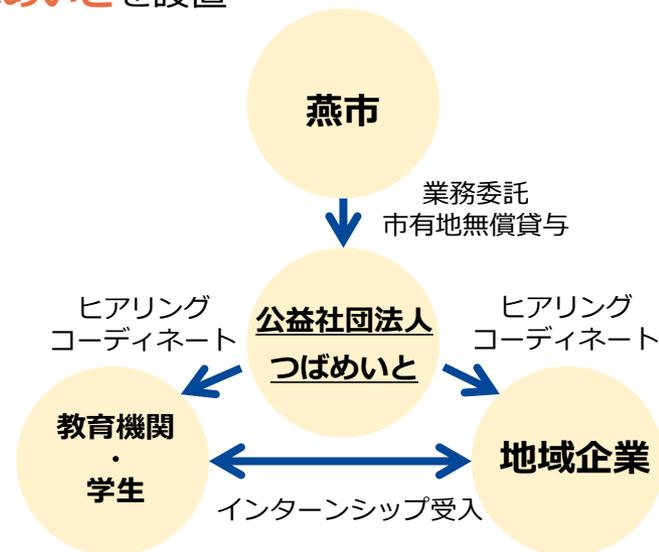
##### 2017年

- 地域企業の有志が受け入れ窓口となる**公益社団法人つばめいと**を設置
- 燕市は**地方創生推進交付金**を使って運営を支援

##### 2018年

- 地域企業約**100社**の寄附金で**宿泊施設を整備**
- 燕市は施設の**土地を無償貸与**

- **専属コーディネーター**を常駐させ、**多様なインターンシッププログラム**を提供



##### 受入実績

	2018	2019	2020	2021	2022
学生数	291	260	159	297	158
宿泊数	190	182	48	50	54
企業数	45	51	44	58	52

- 年間平均**230名**の学生を受け入れ
- 受け入れ期間は**1日の短期から数カ月の長期**まで対応

## 4-1. 特徴① 多様なインターンシッププログラムを提供

就職体験型から課題解決型、企業への提案型まで

専属コーディネーターがトータルコーディネート  
学生、教育機関、企業にとっての効果を最大に

### 【プログラム例】

- 製造業を複数巡る産地サプライチェーン体感型プラン
- ロールプレイング形式の就職体験型プラン
- 課題に対する企画立案、プレゼンまでする課題解決型プラン

### 【得られる効果】

#### 教育機関

期待する学習効果を  
最大限得られる

#### 学生

その後の  
大学での学びを  
深化できる

#### 企業

新たな気づき  
成長機会の創出  
地域産業の発展



### 学生の感想

複数の企業から学べて非常に有意義。  
勉強のモチベーション急上昇！  
とにかく楽しかった！

## 4-2. 特徴② インターンをより充実させる宿泊施設

### 遠方からの学生も長期インターンシップに参加可能

#### 宿泊・交流施設「つばめ産学協創スクエア」

竣工	2018年2月
フロア構成	1階：事務室、研修室、トイレ、倉庫 2階：宿泊室 6人×3部屋（男性用2 女性用1） 食堂、シャワー室、トイレ
宿泊定員	最大18人

- 家電や備品類も寄贈された**燕製品**を使用
- 学生は施設利用負担なし

#### 宿泊・交流施設で地域がより身近に

- 地域活動への参加を通して地域に触れる
- 他大学の学生と交流



#### 宿泊した学生の感想

「おかえりなさい」「いってらっしゃい」と言ってもらいながら生活できるので、安心して企業でのインターンに臨めた。

#### 地域住民の感想

燕市に興味をもってもらえて、街に活気が生まれた！

## 5-1. 今後の展開①

学生も企業も地域も  
もっと成長できるインターンを燕市に増やしていきます！



### 大学のカリキュラムと連携した 学び×実践インターンシップ

学生は大学の授業の一環として燕市の企業のインターンシップに参加。企業の課題と大学の研究との距離が縮むことが期待。



### 企業に深く入り込んで課題に 取り組む長期“有償”インターンシップ

短期のインターンシップを経て、更に企業の中で報酬をもらいながら課題解決に取り組むインターンシップを展開。

## 5-2. 今後の展開②

# スクエアを中心とした新たなまちづくりが始まる

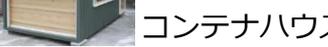
トレーラーハウス&コンテナハウス



トレーラーハウス



学生の自習室整備

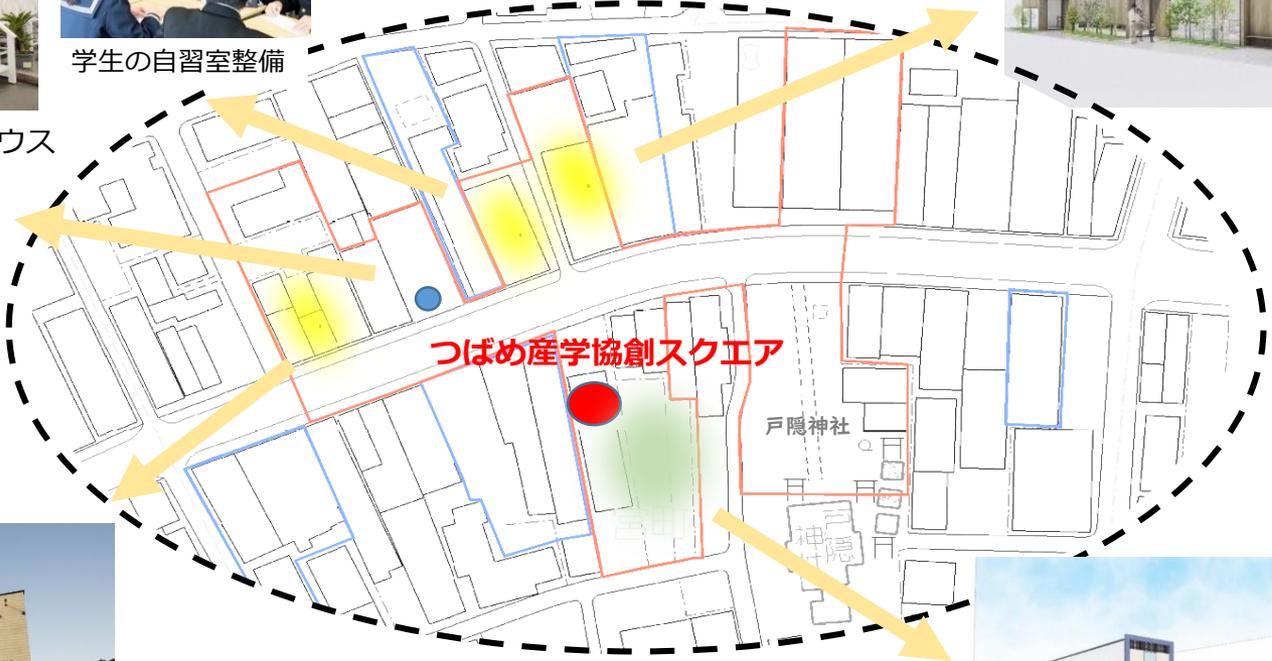


コンテナハウス



シェアオフィス

まちなか図書館&カフェ



飲食店のインキュベーション施設



駐車場&イベント広場の整備